



ほっとな阿蘇市



おかげさまご
100
号

社協だより

syakyo

2022

11



阿蘇市誕生から17年

やまびこネットワーク活動を始め、さまざまな取組みが行われています。
これからも、誰もが安心して暮らせる地域づくりをめざしていきます。

この広報誌の一部は社協会費、寄付金、共同募金配分金により作成しています



ここから社協ホームページへ！



福祉協議会 17年の歩み

2005
阿蘇市誕生

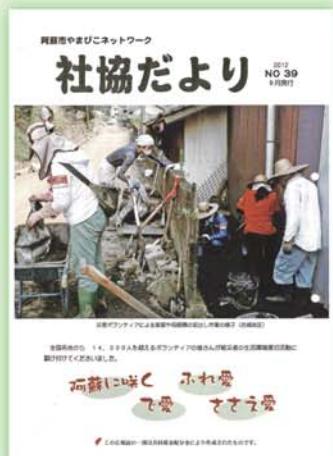
2006
阿蘇市やまびこネットワーク
地区連絡会スタート



第1号創刊号

2012 九州北部豪雨発生
災害ボランティアセンター設置

2013 阿蘇市地域包括支援センター受託



第39号

2017
■阿蘇市ファミリーサポートセンター事業受託
■放課後児童健全育成事業受託



2018 フードバンク事業スタート

第88号

2019 デイごがくスタート

社会福祉法人 阿蘇市社会



第25号



2010 ASO出会い応援団事業スタート



第11号



第62号

2016 熊本地震発生
災害ボランティアセンター設置



2016 阿蘇市地域支え合いセンター
運営開始



社協だより第100号の発行にあたって

阿蘇市誕生と同時に発足した社会福祉法人阿蘇市社会福祉協議会の広報誌として、平成17年5月に第1号（創刊号）を発行いたしました。

以後、阿蘇市社会福祉協議会の取組と活動に対する情報を発信する媒体として、平成18年度から活動が展開されている阿蘇市やまびこネットワーク（小地域ネットワーク活動）をはじめ、阿蘇市内各地の行事や学校・関係機関等と地域住民の方々との合同の活動報告や関連行事等をお知らせしてきました。

また、平成24年7月に阿蘇地方を襲った九州北部豪雨及び平成28年4月に発生した熊本地震により被災された阿蘇地域住民の方々への支援に、全国各地から駆けつけていただいたボランティアの皆さんのお活動紹介も行いました。

現在は、この広報誌である「社協だより」による情報発信ばかりではなく、ホームページやフェイスブックも加わってまいりました。

これからも、身近な広報誌としての役割を果たすため各地にお伺いし、地域の取組み活動等についてきめ細かな情報提供に努めてまいります。

阿蘇市社会福祉協議会 会長 佐藤 義興

地域の方々のお声をいただきました



区長会 坂田 千秋 会長

10年間区長をやってきた中で、水害や地震などの災害が起きましたが、やまびこネットワークでの横のつながりがあったことで、乗り越えてきました。区長一人が動いても何ともなりませんが、地域の方の理解と役員同士の話し合いで地区を作り上げています。今後も高齢者が増えていくことから、見守り活動は必要性が高く継続してほしいと思います。個人のプライバシー等で関わりが難しいこともありますが、お互いにコミュニケーションをとり、普段の関係性の中で気にかけ合うことが大事だと思います。



民生委員・児童委員協議会連合会 坂梨 正章 会長

地域の要支援者への声かけや見守りを主に活動しており、コロナ禍においてもお知らせ端末の活用など周知しています。コロナの影響による生活困窮者の増加や、地域の相談の多様化が考えられ、常にアンテナを張っておく必要がありますが、民生委員・児童委員だけの対応では限界があり、やまびこネットワークにより地域全体で取り組んでいくことが大切だと感じています。地区活動は元より、阿蘇市全体がより一層やまびこネットワークに対する意識を持っていくことを望んでいます。そのためにも民生委員・児童委員がつなぎ役となり、引き続き活動に取り組んでいきたいと思います。



老人クラブ連合会 山部 征三 会長

母校の専門学校教員と校長を併任し、大学の非常勤講師を勤め70歳で退職。帰省後に老人クラブ活動に参加し、多岐に渡る活動は中身が濃く、楽しいことがわかりました。“老人が元気な地域は、活気がある”と思い、仲間を増やそうと地区内の友人・知人に声かけしています。また、老人クラブ会員同士の「訪問=友愛」や、会員外の方への「声かけ=奉仕」が有効に行われている地域は事件や事故が起ることにくいことが考えられます。お互いに“健康”で、悩みや感動を分かち合い、支え合える活動を望むと共に、子供・青年・壮年・老人の連携が密になるよう、地域を盛り上げていきたいと思います。



身体障害者福祉協会 浜野 龍紀 会長

身体障害者福祉協会では、グラウンドゴルフ等の活動を主に行い、会員同士で顔を合わせ、和気あいあいとした時間を作りながら健康増進に努めています。コロナ禍によりイベントが思うように実施できていませんが、会員の皆さんが楽しめるよう引き続き役員間で話し合いながら企画をしています。また、一人暮らしの高齢者等が増え、やまびこネットワーク活動の必要性を強く感じており、人の集まる場づくりをこれから先も大事にしたいです。他団体と連携した活動も考えつつ、会員の皆さんは元より、地域全体に笑顔と元気が出ることを目標に取り組んでまいります。



阿蘇中央高校社会福祉科 梅井 美保 先生

福祉のやりがいや魅力発信を目的として小中学校の福祉教育に取り組んでいます。生徒たちは小中学生に教えることに関心を持ち、自分の役割を自覚し、伝えることの楽しさを感じていました。また、地域の方々とネットワークを持ち、暮らしを支える活動を行いたいと考え、地区連絡会の参加や学校サロンを実施し、ふれあう機会を作っていました。さまざまな活動や体験を通して、「人とのコミュニケーションや接し方」等を学ばせてもらい大変ありがとうございます。これからは、福祉施設との連携やコロナ禍でもできるボランティア活動なども考えていきたいと思っています。

福祉教育のようす

第100号の発行にあたって



介護予防センター

秋丸 礼子さん

関西より移住し自分の健康と友人作りのために始めました。以前、テレビで見た高齢者の体操教室が印象的でしたが、実際に始めてみるとテレビで見たイメージとピッタリで、阿蘇市の「地域の人からセンターを育てる」というシステムに魅力を感じました。来られた方が楽しんでいる姿に、自分が元気を貢っています。私の住んでいる地域は他県から来られた方が多いですが、少しずつ地域の方との輪が広がっていけばいいなと思います。これからも頑張っていきたいです。



介護予防センター

倉本 愛子さん

自分の健康と高齢化社会に役立ちたいと思い、始めました。最初は不安もありましたが、実際に行ってみると来られた方の楽しんでいる姿に元気をもらい、楽しさでいっぱいになりました。また、一緒に行うセンターさんとの打ち合せも楽しみの一つです。



この活動を通して自信にも繋がり、地区の集まりを開催することもでき、多くの方に参加していただきました。改めて、人と会って元気をもらう事の大切さを感じたので、今後もできる事を続けていきます。

デイ込みの

佐藤 ミヨコさん (93歳)

H19年5月14日から利用を始め、今年で16年目になります。

多くの方と出会いがあり、たくさんお話ができ、職員の方も良くしてくださいます。

デイサービスでアクリルたわしの作り方を教えてもらい、今では折り紙と並んで私の生きがいとなっています。また、ミシンを準備していただき座布団を縫ったことは良い思い出です。今でもその座布団はデイサービスで使っています。これからも手の運動をして、いつまでも健康で元気に過ごしていきたいです。



デイごがく

大塚 ヨシ子さん (92歳)

利用し始めて今年で11年目になります。

デイサービスの統合によって人数が増えましたが、職員さんの人柄が良く今でも楽しく通っています。



特に若い人に手を取ってもらうと、私も若返ったみたいで元気がでます。

お友達もたくさんできました。みんな良い人はかりで毎日が楽しいです。これからもずっとデイサービスに通いながら、今の生活を続け、なるべく自立して過ごしていきたいです。

訪問介護

後藤 キヨ子さん (99歳)

ヘルパーさんに来てもらうようになって13年経ちました。一人暮らしなので息子や娘が来て身の回りのことをしてくれます。



普段利用しているヘルパーさんはとても良い方たちばかりで、美味しい食事を作ってくださり感謝しています。声をかけてもらえるのが嬉しくて、ヘルパーさんとの会話がとても楽しいです。

これからも三度の食事をきちんと食べて、皆さんの手をなるべく取らないよう今まで頑張りたいです。

訪問入浴

渡辺 サエさん (107歳)

以前はお嫁さんの介助を受けてお風呂に入っていましたが、自宅での入浴が困難になったため、R3年11月から訪問入浴のサービスを受けています。



職員の方がとても良くしてくださって気持ち良く入浴することができます。

今年で107歳になりましたが、これからも自分のことは自分で行き、元気に過ごしていきたいと思います。

高校生が先生役！見て聴いて体験する福祉教育

阿蘇市内の小中学校で取り組まれており、今年度も9～10月に様々な疑似体験を実施しました。最近では阿蘇中央高校社会福祉科の1、2年生の皆さん方が講師として活躍されています。

不自由な部分に注目するのではなく、工夫をすれば他の方と同じように生活が送れることや、家庭や地域において人と支え合うことの大切さについて伝えられました。



中学生の声

- 困っている方がいたら、迷わず声をかけたり助ける人になりたい。
- 体験を通して不安や怖さがわかり、人の支えがあると行動しやすくなることも学んだ。
- 人それぞれの「普通」や「幸せ」を尊重しながら関わっていきたい。

高校生の声

- 体験する側の視点に立ち、うまく進めるための工夫が大事だと感じた。
- 福祉科に入学しようと思っている中学生もいて、来年がとても楽しみ。
- 地域のボランティアの方が手伝ってくださってスムーズに進めることができた。

第16回 阿蘇やまびこふれあいフェスタ が開催されました

10月15日（土）阿蘇体育館にて開催され、約300名の参加がありました。

当日はタレント 英太郎氏の講演や福祉劇が行われ、地域や人との繋がりの大切さを改めて知ることができました。

これからもやまびこネットワーク活動を通して、繋がりを深め、安心して暮らせる地域づくりを行っていきましょう。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

阿蘇やまびこふれあいフェスタ



通所介護センター ごがくを紹介します



デイセンターの1日の流れ

- 8:30 ご自宅へお迎え
- 9:00 バイタル測定(体温・血圧・脈拍など)
- 10:15 はつらつ体操(ラジオ体操・ストレッチ体操など)
- 11:00 脳トレ(国語・算数・塗り絵・まちがい探しなど)
- 11:45 口腔体操(パタカラ体操)
- 12:00 昼食
- 12:30 口腔ケア ※感染予防拡大防止のため、現在中止
- 13:00 休憩(テレビを観たり、音楽を聴いたり、ベッドで休まれます)
- 13:30 入浴(天然温泉)
- 15:00 おやつ
- 15:15 レクリエーション(指先の運動や全身を使ったゲーム)
- 15:50 ご自宅へお送り



若者に負けちゃおられん!!
イチ・ニ♪ イチ・ニ♪



祝!米寿!!
次は白寿じゃな♡



ひ孫と遊ばなんけん
長生きせにゃんなあ～

お誕生日会



見学・体験大歓迎！ 1日体験800円
お気軽にお問合せください

お問い合わせ

阿蘇市社会福祉協議会
デイセンターごがく
TEL(0967)22-0383



手作りカレンダーを
プレゼント♡



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金

10月1日(土)は募金のご協力ありがとうございました。

12月4日(日)10:00~11:00下記の場所にて街頭募金を行いますのでご協力宜しくお願い致します。



- 道の駅阿蘇
- みやはら内牧店
- ファミリーマート阿蘇市役所前店
- 四季彩いちのみや
- ファミリーマート阿蘇一の宮店
- えびすぱーな阿蘇店

- みやはら一の宮店
 - 阿蘇神社門前町商店街
 - 神楽苑
 - セブン-イレブン赤水店
- ※12/3(土)10:00~11:00実施
(順不同)



令和5年度 学童クラブ 入会申込のご案内

保護者が就労等により昼間家庭にいない児童が対象です。入会を申し込まれる方は、入会申込書等書類を各学童または事務局にご提出ください。

校 区	学 童 名
阿蘇西小学校	阿蘇西アイガモ学童クラブ
内牧小学校	うちのまきスマイルキッズクラブ

申込 令和4年12月1日から
期間 令和5年1月31日まで

※申込が多数の場合は、低学年を優先させていただく場合があります。ご了承ください。
(定員各60名)

お問合せ先（事務局）▶▶ 32-1127 地域福祉課

ASO出会い応援団事業

9月10日（土）婚活イベント『たんぼで恋活Part2』を開催しました。

独身男女28名が参加し、まずはコシヒカリ稻刈り体験♪皆さん楽しそうに取り組まれていました。

そしてBBQ！阿蘇名産の美味しい赤牛を堪能し、最後まで盛り上がりました。

今後もイベントを企画していく予定ですのでお楽しみに～♪



お問合せ先 ▶▶ 32-1127 地域福祉課

心配ごと総合相談所を開設しています

※各相談はすべて無料・予約制です

法律相談

＼ 民事・家事・刑事等に関するご相談／

相談日 12/1(木)、1/5(木)
相談員 弁護士
時 間 13:00~16:00 (1人30分以内)
場 所 阿蘇保健福祉センター(内牧)

＼ 消費問題・土地・建物等に関するご相談／

相談日 12/15(木)
相談員 司法書士・土地家屋調査士
時 間 9:30~12:00 (1人30分以内)
場 所 阿蘇保健福祉センター(内牧)

心配ごと相談

＼ 日常生活の悩み、心配ごとの相談／

相談日 12/1(木)、12/15(木)、1/5(木)、1/19(木)
相談員 行政相談委員、民生委員・主任児童委員、人権擁護委員、裁判所調停委員
時 間 10:00~12:00 (1人30分以内)
場 所 阿蘇保健福祉センター(内牧)
阿蘇市就業改善センター(宮地) ※1/19のみ



予約先 阿蘇市地域包括支援センター

☎32-5122 (お知らせ端末も同じ番号です)



ご寄附

阿蘇市社会福祉協議会へ貴重なご寄附を賜り、誠にありがとうございました。
ご芳志に添いますよう、阿蘇市の地域福祉の向上のために大切に使わせていただきます。
【令和4年8月・9月受付分】

※敬称略・順不同

香典返し

寄附者	続柄	物故者	行政区	寄附者	続柄	物故者	行政区
森塚 敏子	夫	森塚 孝行	赤水	伊藤 京子	夫	伊藤 正博	塩塚
山部 秀明	父	山部 道夫	塩塚	岩下 清成	母	岩下 トミ子	坂の上
田島 征三	母	田島 ヤエ	赤水	中島 テツ子	夫	中島 鎮雄	小里
市原 四雄	妻	市原 千恵子	古神1区	中村 ヨシ	夫	中村 一民	内牧1区
柳川 三工ト	夫	柳川 義夫	跡ヶ瀬	首藤 太	父	首藤 利哉	笹倉
釣井 昭成	母	釣井 タツヨ	赤仁田	中村 輝元	母	中村 フミヨ	乙姫
岩下 ユリ子	夫	岩下 常雄	中原	森本 曰出男	母	森本 タヨ	町2区
山崎 敬三	妻	山崎 英美	竹原	岡田 恵子	夫	岡田 正盛	古神2区
中田 宗徳	母	中田 節子	赤水	倉岡 満雄	妻	倉岡 シノブ	古城6区
杉本 修子	夫	杉本 義己	上役犬原	高尾 正守	妻	高尾 峰子	古城2区
藤本 澄朝	母	藤本 節子	内牧5区	山部 昭二	父	山部 廣光	分1区
高橋 英治	姉	高橋 菊子	竹原	井手 多美子	母	飛田 トミ子	楢木野
児玉 ケサミ	夫	児玉 清士	山田	相馬 祐二	母	相馬 鐵子	内牧2区
寺西 一広	母	寺西 誠子	南黒川	山口 文子	夫	山口 定俊	古神1区
秦 誠治	母	秦 利重	東黒川	宮崎 玲奈	父	宮崎 伊久男	小倉
北里 千鶴代	夫	北里 徹生	下の原	野口 正男	義母	井 工ミ子	古神3区
藤田 孝志	母	藤田 ヨシ	古神2区	一般寄付			
大友 康広	父	大友 定	折戸	書道教室「そよ風」	西3区	寄附金	
大友 康広	母	大友 貞子	折戸	杉本 修子	上役犬原	ようかん詰合せ	
木山 征子	夫	木山 千秋	内牧5区	着物リメイク教室		寄附金	

車いすを寄贈いただきました

第一生命保険株式会社阿蘇営業オフィス様より、車いすを寄附していただきました。
地域福祉推進のため、大切に活用させていただきます。
ありがとうございました。



社協会費(賛助・特別会員)のお礼



令和4年10月31日現在受付分 ※敬称略・順不同

阿蘇市社会福祉協議会の活動にご賛同いただき、誠にありがとうございました。
社協会員にご賛同いただける企業(商店)様はお手数ですがご連絡ください。

賛助会員1,000円 特別会員3,000円以上

TEL 0967-32-1127
FAX 0967-32-4940

コチラより
本会ホームページに
直接アクセスできます



特別会員 (3,000円以上)

阿蘇市シザキ南九婦人福祉連合会	院長	一の宮整形外科	アゼリア	道の駅「波野」	有限会社阿蘇の四季	脇デントタルクリニック	株式会社阿蘇東新報販売センター	有限会社島村組	武藤歯科医院
			21	ア佐伯電化センター	代表取締役	代表取締役	梅木秀三	和田晃知	西貢宏
			アソーブンド・ポロ	アソーブンド・ポロ	阿蘇プレス瓦	阿蘇プレス瓦	阿蘇ホテル	阿蘇ホテル	阿蘇ホテル
		まりあ工房 & ギヤラリー	アソーブンド・ポロ	アソーブンド・ポロ	阿蘇プレス瓦	阿蘇プレス瓦	阿蘇ホテル	阿蘇ホテル	阿蘇ホテル
		奥村おき代	アソーブンド・ポロ	アソーブンド・ポロ	阿蘇プレス瓦	阿蘇プレス瓦	阿蘇ホテル	阿蘇ホテル	阿蘇ホテル

高齢者の健康と生きがいづくり及び社会参加を目的として

生きがい講座・教室を開催しています！

- ◆男の料理講座
- ◆ノルディックウォーキング講座
- ◆園芸講座
- ◆リンパ体操講座
- ◆初心者向け健康麻雀教室
- ◆将棋教室
- ◆絵手紙教室
- ◆着物リメイク教室
- ◆書道教室
- ◆木彫教室
- ◆エクササイズ体操教室
- ◆詩吟教室



《お問い合わせ先》阿蘇市地域包括支援センター ☎32-5122



男の料理講座



ノルディックウォーキング講座



園芸講座



絵手紙教室



着物リメイク教室



書道教室



高齢者の買物支援 移動販売車の運行 実証実験開始

令和4年10月1日～令和5年3月31日の間、さまざまな理由で日常の買い物にお困りの方の状況や買物支援のニーズ把握のため、やまびこネットワーク地区連絡会での声や、前年度行ったアンケート調査をもとに少しずつ各地域へ相談しながら実証実験を行っています。

誰もが安心して住み続けられるまちづくりを目指し、今後の買物支援のあり方を探っていきます。



坂梨エリアで配車の様子

お問合せ先 阿蘇市地域包括支援センター 電話 32-5122